

県政に活力！ 地域にぬくもりを！



長崎県議会議員

やま ぐち 初 實

山口はつみ No.15 だより

平成20年10月 発行責任者：山口初實 編集責任者：榮 勇俊



福田えりこさん、2区候補予定者と必勝！の握手

解散総選挙を目前に控えて

小泉政権の後を引き継いだ安倍、福田政権は各々1年と持ちこた

特に内村選手の頑張りは諫早市民としての誇りであり皆様と共に次回4年後のロンドンオリンピックにおいては金メダル獲得に向け日本チームのリーダーとして一段と飛躍向上されることを期待いたします。

特に内村選手の頑張りは諫早市民としての誇りであり皆様と共に次回4年後のロンドンオリンピックにおいては金メダル獲得に向け日本チームのリーダーとして一段と飛躍向上されることを期待いたします。

経済の再生、活性化は今

の政権では政権では政権担当能力が無いことを内外に知らしめるだけの状況となっています。

その後麻生内閣に委譲されましたが國民の信を得ていない（選挙の洗礼を受けている）政権が3代続いたことになります。

そういう中、金融不安、円高等で外の経済環境は危機的な状況にあることから、日々支持率低下の状況を脱しきれないのであります。

麻生政権は政権たらい回しの結果選挙管理内閣として解散総選挙向けに発足しましたが支持率が思うように上がらないでいます。

その為には今回の解散総選挙で政権交代を行い疲弊腐敗の状況を脱し、国民の生活第一の民主党政権誕生を強く望むところです。

皆さん共に頑張りまし

未来へと夢をつないで育てる緑

第33回全国育樹祭大会テーマ(H21年 百花台公園)



衆議院長崎2区候補予定者

福田えりこさんに決定！

解散総選挙が目前に迫った状況において、県民の皆様にご心配を頂いていた長崎県第2区の予定候補者として「福田えりこ」（C型肝炎訴訟九州原告団代表）さんを決定致しました。

福田さんは「救える命があるならば救わなければならない、それが政治の使命である」と立候補を決意するに当たり述べられています。

決意後は早速、「命と生活を守る闘い、今しかない！」と選挙区内を駆け巡っています。

まさに政権交代を賭けた極めて重要な闘いであります。特に全国の注目選挙区となっています。県民の良識を問われる中、その責任を果すためにも、皆さん総力を結集して頑張りましょう。

解散総選挙が目前に迫った状況において、県民の皆様にご心配を頂いていた長崎県第2区の予定候補者として「福田えりこ」（C型肝炎訴訟九州原告団代表）さんを決定致しました。

議案として警察官の勤務中に対象住民に損害を与えた事案について「和解及び損害賠償の額の決定について」審議を行い承認いたしました。

議案外審査として、地方機関再編について、バイオラボにかかる広報誌夢八景について等活発に議論を行いました。

9月定例会における総務委員会は9月29日～30日に開催されました。

議案として警察官の勤務中に対象住民に損害を与えた事案について「和解及び損害賠償の額の決定について」審議を行い承認いたしました。

議案外審査として、地方機関再編について、バイオラボにかかる広報誌夢八景について等活発に議論を行いました。



総務委員会審査風景

決算委員会報告

平成19年度の歳入（収入済み額）は	70,183,406,2,080円
・歳出（支出済み額）は	68,973,153,6,735円
・翌年度繰越額	43,598,166,000円
・不用額	1,483,864,265円
・歳入歳出差し引き残高	12,102,523,345円



長崎県議会議員
山口はつみ

事務所：TEL・FAX 0957(43)2800
自宅：TEL・FAX 0957(44)1003
携帯：090(2514)9835
E-mail:hatumi@mrh.biglobe.ne.jp

この用紙は再生紙を使用しています。

コラム江戸町

県が1億円投資した大学発ベンチャー企業「バイオラボ」が9億5350万円の負債をかかえ経営破綻した問題で県議会経済労働委員会は久木野社長（県立大学院教授）や元取締役ら4人を参考人招致し経営破綻に至った経緯などを質した。

その中で県振興財團の元職員は「バイオラボは事業計画が非常に甘かった。ベンチャーエネルギー創出事業は、ハイリスクハイリターンの難しい世界に飛び込んだ」との認識を示している。

久木野社長は経営破たんした理由について「中国での動物実験の研究施設建設が遅れたこと、金融悪化に伴う資金調達の失敗が大きい」と述べているがいずれにしても放漫経営であったことは衆目が知ることとなつた。

県議会としては、本社ビル（長崎市松山町）の現地調査を行つたが今後中国のバイオラボ研究施設の調査を行うこと

特に県の投資の経緯や同社へのかかわり方が不透明であり知事の責任を含め今後議会としては調査及び追及を行うことになる。

県議会としては、本社ビル（長崎市松山町）の現地調査を行つたが今後中国のバイオラボ研究施設の調査を行うこと

特に県の投資の経緯や同社へのかかわり方が不透明であり知事の責任を含め今後議会としては調査及び追及を行うことになる。

久木野社長は経営破たんした理由について「中国での動物実験の研究施設建設が遅れたこと、金融悪化に伴う資金調達の失敗が大きい」と述べているがいずれにしても放漫経営であったことは衆目が知ることとなつた。

県議会としては、本社ビル（長崎市松山町）の現地調査を行つたが今後中国のバイオラボ研究施設の調査を行うこと

